

Aquilion Serve

紹介コーナー - 第5回 -



2022年4月にリリースした新80列装置の Aquilion Serve 。
第5回は“Hanging Layout (ハンギングレイアウト)”についてのご紹介です。

Workflow

安心・安全・簡単・快適な検査を
提供するオールラウンドCT

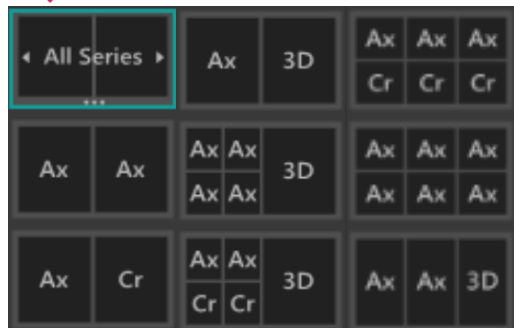
◆ Hanging Layoutとは？

Aquilion Serveには、Viewerを開いた時の画面レイアウトとどこに何を表示するかあらかじめ指定する機能を搭載していて、Hanging Layoutと呼んでいます。検査後に表示したい画像データを探して並べる手間なく、すぐ画像確認に移ることができますので時間の短縮に繋がります。Hanging Layoutはプロトコルごとに設定可能です。

● 設定画面 (Protocol Manager)

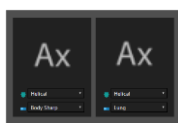


設定可能なレイアウト一覧

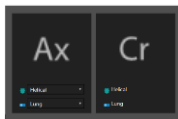
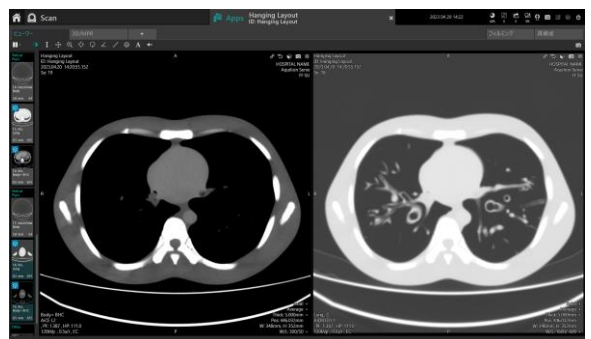


事前にProtocol Managerでレイアウトを設定しておく、Appsで患者を選択し開始ボタン **開始** をクリックするだけで、右図のように画面が立ち上がります。

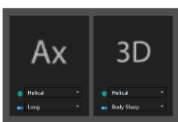
● Apps画面



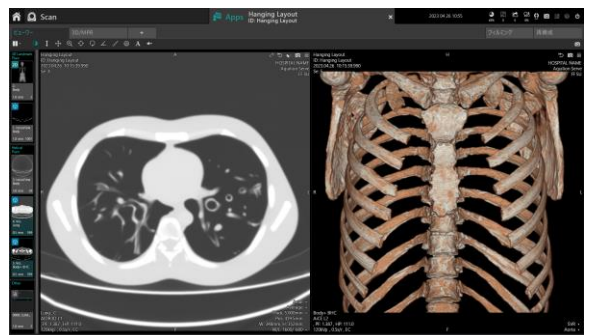
左：Body Sharp
右：Lung



左：Lung
右：Lung



左：Lung
右：Body Sharp



Aquilion Serve

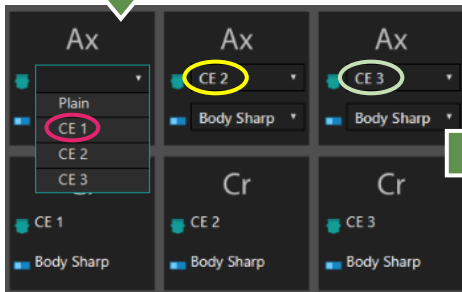
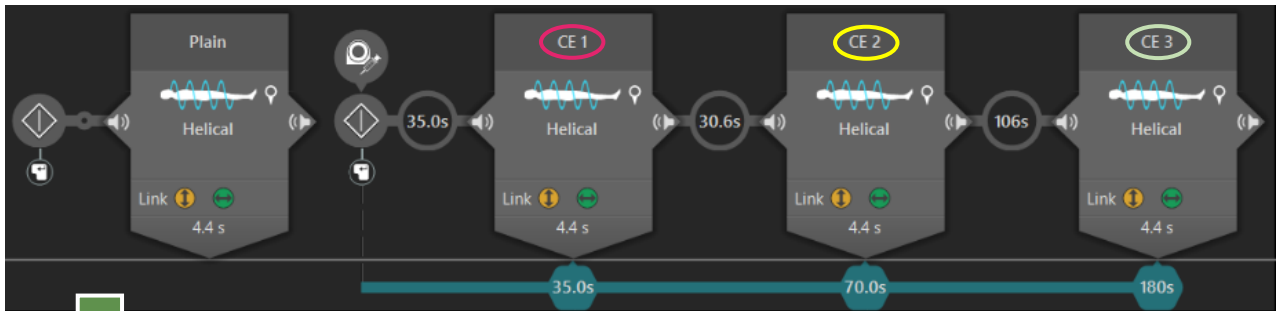
紹介コーナー
- 第5回 -



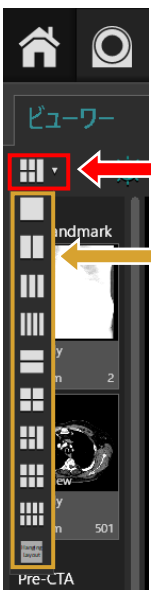
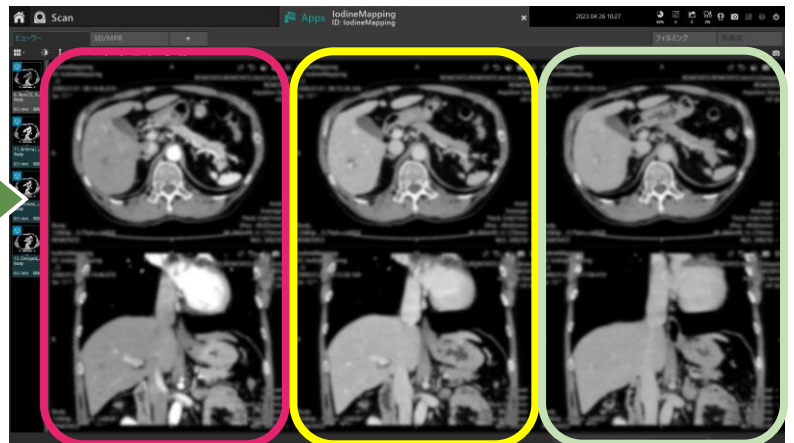
CONCEPT

安心・安全・簡単・快適な検査を
提供するオールラウンドCT

● 設定例：単純+造影3相の撮影で、造影3相分の画像を表示させたい場合



上段のAxで表示させたいスキャンバッジと再構成を選択します。下段のCorは自動的に上段と同じ条件が設定されます。



画面レイアウトは画像確認中に変更することも可能です。変更する場合は、ビューワーの下にあるレイアウトのアイコンをクリックして切り替えます。
また、カルーセルの画像をドラッグ&ドロップすることで、表示する画像の変更が可能です。

クリック

レイアウト一覧

このエリアに
ドラッグ&ドロップ

*製品に関する薬機情報は以下の通りです。

一般的名称	全身用X線CT診断装置
販売名	CTスキャナ Aquilion Serve TSX-307A
認証番号	304ACBZX00001000

次回はApps画面についてご紹介いたします。
お楽しみに！

キヤノンメディカルシステムズ株式会社